

2025 年度 大学院 心理学研究科 博士後期課程
一般入学試験 心理学専攻
専門科目

試験室への持ち込み：不可

【解答上の注意】 解答は別紙の解答用紙に記入すること。

以下の問題から一つ選び、論述しなさい。解答用紙に横書きで解答すること。また番号記入欄に選択した問題番号を必ず記入すること。

- ① 実験計画における被験者内計画と被験者間計画について、両者の差異を明らかにしつつ説明しなさい。また、被験者間計画に対して、被験者内計画にどのような長所と短所があるかを説明しなさい。
- ② 応用行動分析学で用いられるシングルケースデザインとは、どのような研究計画であるか説明しなさい。必ず、複数の具体的な研究計画を挙げて説明すること。
- ③ 成人期以降の発達を研究する際に方法論上留意しなくてはならないことについて論じなさい。
- ④ インクルーシブ教育システムの流れにおける「合理的配慮」について、心理職として関与の実態、あり方、具体的な手続きなどについて、論じなさい。
- ⑤ 人の真偽判断（他者が嘘をついているか否かの判断）の特徴を、実証研究にもとづき、複数の観点から論じなさい。
- ⑥ 顔の認知を支える神経基盤について神経心理学的な研究成果をもとに説明しなさい。
- ⑦ 学校における心理支援を実践するにあたって、臨床心理査定と臨床心理面接および臨床心理地域援助の意義について論じなさい。
- ⑧ 精神疾患に対する認知行動療法の治療プロセスと治療効果について、特定の疾患を挙げて説明しなさい。
- ⑨ 心理学における基礎研究と応用研究の（1）特色、（2）相違、（3）関係（現状と理想）について例を挙げつつ体系的に考察せよ。
- ⑩ 学習心理学・行動分析学の領域における逃避学習と回避学習の違いを、具体例を示しつつ説明しなさい。